

良元コミュニティ避難所運営ゲーム訓練 報告

日時：令和2年2月8日（土）13時30分～15時10分

場所：西公民館 セミナー室

講師：山本敏晴、松本立志

参加者：25名+子ども3名

コミュニティ・地域 22名+子ども3名+小学校1名+社協1名+他市1名

内容：1 3つの班に分かれて、班ごとに自己紹介（アイスブレイキングシート）

2 ゲーム開始

災害の状況と避難する当日の設定条件を確認して、避難所運営に必要な役割を決める。読み手がカードを読み上げると、メンバーは、カードの課題、問題点、告知を判断して解決していく。次々とカードを読み、ゲームの終了時は、まとめと班ごとに意見交換をする。さらに、全体で、感想、意見交換をする。

講師からゲームのまとめと講評。

3 ゲーム終了（配置したカードを片付けて、ゲーム終了）

感想、意見交換（主なもの）

- ・リーダーの決断力と、全員の協力がとても必要であると感じた。
- ・掲示板を活用して、情報を共有することが大切だ。
- ・なんでも相談コーナーがあればと思った。
- ・小さい子どもや女性のためのスペースを工夫すること。
- ・避難者は、健康な人ばかりではなく、病気やけがの方、高齢者の方がいて、振り分けが非常に困難だった。
- ・ペット連れの方への対応と、持病やアレルギーの方への対応が問題と思った。
- ・物資が届くのが明後日というのが多いので、それまでどうすれば良いか問題だ。
- ・災害を想定することが、「いざ」というときに役立つと思った。
- ・いろんな困ったことがあったけど、みんなの意見を聞いて勉強になった。もしこんなことがあっても、どんどん解決できそうです。

